

発言No.

5

受付No.

14

令和 5年 2月 15日  
(0 時 10 分 受付)

## 一般質問発言通告書

議席番号 20 番 氏名 西田清久

答弁を求める者  市長  教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長  
(○をつける) 農業委員会会长 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1 三桜酒造跡地活用の考え方について

- ① 産業建設委員会で、これまでの経過や不動産鑑定評価の結果、市としての考え方、今後のスケジュール等の説明があり、その中で跡地は所有者が建物を解体し、更地にした状態が前提で市が取得するとあった。浜田市の歴史と風情を残すこの建物の一部でも残して活用される考えはなかったのか問う。
- ② 更地にして取得されることは、新たな公共施設を整備されようとする考えに基づいてのことと思われる。現在、第2期公共施設再配置実施計画により、公共施設全体の延べ床面積や維持管理費削減額が数値により進捗管理されている。今後の整備計画と公共施設再配置実施計画との整合性についての所見を問う。

#### 2 若者・子どもの支援について

- ① 若者対策について若者支援ファンドの創設など積極性を感じるところですが、地域おこし協力隊制度を活用することによって、産業、文化、スポーツ分野などで活躍する若者の移住・定住につなげられようとする具体的な流れについて所見を問う。
- ② 石見神楽の認知度向上について、新年度では東京「深川祭り」での石見神楽公演を計画され、PRとともに浜田市への神楽観光の呼びかけをされることと想像するが、来られた際の“おもてなし”や滞在の仕組みづくりについての所見を問う。

- ③ エキスパート指導者招聘事業について、新年度では野球の全日本代表、侍ジャパンのコーチを招聘される予定だが、この事業の持続性と将来イメージについて問う。
  
- ④ 学校給食について、浜田市では新年度から「オーガニックビレッジ宣言」に合わせて、学校給食で有機野菜や有機米を提供される計画だが、その頻度と給食費に係る影響等の考え方について問う。